

[2012. 11. 20更新]

今日から10月。

早いもので今年度も前半が終わり後半に入りました。

今年の夏は記憶に残る酷暑の中、その暑さを吹き飛ばすようなスポーツの祭典、オリンピックそしてパラリンピックが開催されました。緊張やプレッシャーの中、懸命に夢や目標を追うアスリートたちの姿に歓喜し、涙した方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。



選手一人一人が、一丸となって挑む姿に大きな感動と勇気をいただき、日本人としての誇りや一体感を強く感じました。そのような暑い暑い夏も去り、ようやく秋らしい気候になってきました。皆様におかれましては、季節の変わり目ですので、健康にくれぐれもご留意いただきたいと思います。

さて、今回は2点についてお知らせいたします。

1点目は、去る9月16日、平成25年4月1日付採用予定の一般行政上級、建築上級、土木上級の面接試験が終了しました。本市では、受験年齢の上限を35歳までとし受験生の年齢幅を広げているため、新卒予定者から民間企業勤務者など幅広い経歴の方(441名)が受験した結果、3職種で合計32名の方が合格しました。

採用後は、将来を見通した人材育成を目指し、職員研修を充実させ、「流山を愛し、流山市民の幸せのために行動する職員」の育成に努めていきます。

次に2点目ですが、流山市役所等※1.デザインビルド型小規模バルク※2.ESCO事業についてお知らせします。

現在、流山市は、保有する施設を財産と捉え、戦略的な施設経営を行うファシリティマネジメント(FM)を推進しています。今年度は、FM

施策の一環として、流山市役所、中央図書館・博物館を中心として、赤城福祉会館など 5 福祉会館を一括（バルク）して、ESCO 事業を導入しています。

この事業では、これまでに、市役所第三庁舎（土木部事務室など）の空調設備及び照明の LED 化、市内 5 箇所の福祉会館で空調設備の更新が完了しました。そして、9 月から、市役所第一庁舎及び第四庁舎に着手し、また 12 月に図書・博物館の空調設備及び照明の LED 化工事を行う予定です。図書・博物館の工事期間中は、休館となるため、利用者の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、この事業では、13 年間にわたり年間で約 2 千万円の光熱水費の削減が契約で保証されることとなります。

※用語解説

1.デザインビルド

事業者を先行決定し、具体的な方法は事業者との協議により決定すること

2.ESCO 事業

民間の資金とノウハウを活用し、設備等の省エネルギー化改修を行い、環境負荷の低減、ならびに光熱水費の効果的な削減をはかること。

※右上の写真説明

第一庁舎 2 階の財政調整課で試行的に始まった LED ベースライトで、ぶら下がっているひもで部分毎の点灯が可能となっている。